

重点方針1 新たな時代（Society5.0）を切り拓き、国際社会で活躍する人材の育成に寄与する新しい学校教育の推進

- 教育連携事業 「動物共生社会」と「地域魅力発見」をテーマにした探究型学習を実施
対象：小・中・高・大学生
- ふるさとキャリア教育 「今治」についての探究活動、体験活動や問題解決的な学習
- 教科等研究大会の実施 全小中学校の教科研究でICTの効果的な活用を研究
- 部活動指導ボランティアの中学校への派遣（中学校3人）、
えひめ子どもスポーツITスタジアム等の積極的な活用
- 観劇体験 小学校26校(全小学校)
- 市HPに全国学力・学習状況調査の結果及び傾向と対策を掲載（各教科別）
- 小中学校に授業支援ソフトウェア等（ロイロノート、タブレットドリル等）、
プログラミング教育ソフトウェア等を導入（スクラッチ、ビジュアル
人型ロボット「Pepper」）※全小中学校で活用
- 長期休業中にタブレットを持ち帰らせてのオンライン授業や宿題等の実施
- 「愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェック」の結果を元に研修を実施
- ICT支援員を5名程度配備
- 指導者用デジタル教科書 小学校（社会5～6年）、中学校（地理・歴史）を追加導入
- 外国語指導助手（ALT）を14名配置
長期休業中に中学生を対象に英会話教室を開催(参加延べ人数70人)
ALT研修会を年5回実施
- 中学生海外派遣事業 中止(コロナ感染症拡大防止)

重点方針2 誰一人取り残すことのない学びの実現

- 中学校12校を拠点校としてスクールカウンセラーを配置し、接続校として中学校2校と
小学校25校に相談体制を提供 ○スクールカウンセラー年間相談人数：計2,319人
- スクールソーシャルワーカーを4名配置
○支援対象児童・生徒：小学生22人、中学生14人 計36人
- 小・中学校ハートなんでも相談員を配置(小学校25校、中学校2校)
○ハートなんでも相談員年間相談人数等調査：計5,917人
- いじめの早期発見・早期対応等の取組 「いじめ」に関する調査、心のアンケート、
日記指導、いじめ防止基本方針の見直し・改訂、いじめ防止対策委員の開催、
SC、SSW、ハートなんでも相談員による相談活動の充実
- 学習アシスタント32名(小学校24名、中学校8名)を配置
- 来年度就学予定の児童対象の教育相談を実施(相談者数164名)
→教育支援委員会で就学先を判断
- 学校生活支援員49名を配置
- 特別支援教育コーディネーター連絡会等研修会を開催(年2回)
- 外国人語学補助員配置(小学校3名、中学校1名)、AI翻訳機を配備(計12台)
- 生徒指導研修会、生徒指導主事会(年4回)を開催
不登校対策を行う「愛と心をつなぐ不登校対策事業」モデル校を小・中学校各2校指定
中学校1校をモデル校に指定 校内にサポートルームを設置
- 今治市適応指導教室「コスモスの家」 不登校児童生徒の学校復帰をめざした取組を実施
(来客相談 延べ243人、電話相談 延べ119人)
- 教員の事務業務を補助するスクール・サポート・スタッフ配置(4校各1名)
- 教員業務の支援を行う事務補助員を配置(2校各1名)

重点方針3 安全安心と学びを充実させる教育環境の整備

- 教育現場のICT化や、老朽化の進んだ校舎・屋内運動場等の改修、トイレ洋式化等、
安全安心と学びを充実させる教育環境（ハード面）を整備
【大型提示装置(電子黒板)の整備】 ・大型提示装置 142台導入
【校舎の大規模改修・長寿命化対策】 ・乃万小学校校舎改修工事（I期）
▽施工内容屋上防水改修、外壁改修等
・清水小学校校舎改修工事（実施設計）
【照明器具のLED化】 ・乃万小学校のLED化工事（I期）▽施工内容 照明器具改修
【ブロック塀の安全対策】 ・乃万小学校（I期） ・大西小学校 ・大三島小学校
【非構造部材の耐震化】 ・乃万小学校非構造部材の耐震化工事（I期）
【防球ネット改修】 ・日吉中学校防球ネット改修工事
【バスケットゴール改修】 ・乃万小学校のバスケットゴール改修工事（I期）
【トイレの洋式化】 ・トイレの洋式化（小学校27基、中学校9基）
【特別教室の空調設備設置】 ・小中学校特別教室空調設備設置工事に伴う設計業務
【公共下水への接続】 ・伯方小学校のプール下水道接続工事
【合併浄化槽の改修】 ・桜井中学校の合併浄化槽改修工事
【普通教室の空調設備設置】 ・日吉中学校の普通教室の空調設備設置工事
【施設のバリアフリー化（エレベーター）】 ・立花小学校エレベーター設置に伴う設計業務
・日高小学校エレベーター設置に伴う設計業務
【施設のバリアフリー化（スロープ、バリアフリートイレ）】
・乃万小学校のバリアフリートイレ設置（I期）
- 「新しい生活様式」に基づいた基本的な感染対策を継続
- 教職員の働き方改革の推進
○『校務支援システム』、授業支援ソフト（ロイロノート）や県のCBTシステム
（EILS）の活用した授業の充実・効率化を実施
○校務支援システムの更なる有効活用 教務主任会や情報教育主任会、教頭会等での
情報交換・情報共有を行う。
○運動会等の行事の見直し、研修のオンライン開催、会議の削減や時間短縮、
資料の電子化等により教職員の負担軽減を図る。
- 教育研究所の運営 教科等主任会や研究グループ等を研究指定し各教科・各分野での
研究を推進
- 第2次今治市適正配置基本方針の策定 学校運営協議会の代表者会で説明を実施
- 小中学校に小中合同委員会を設置 学校運営協議会と連動した連携活動を推進
- 防災、交通安全、感染症対策等に関する教育
・各学校における避難訓練の実施（全小中学校の年2回以上）
・交通安全教室の実施（全小学校と中学校14校中12校）、日々の登下校指導
・今治市防災教育推進連絡協議会の実施（年2回）
・学校防災教育指定研究事業（モデル事業：小学校1校）
・通学路安全対策推進モデル地域研究事業（モデル事業：小学校1校）
- 公民館等の教育施設の適切な維持・管理 波方公民館への支所機能移転に伴い耐震補強
及び改修を実施
- 図書館の管理運営治市内4図書館（中央・波方・大西・大三島）を運営
移動図書館車の運行：市内31ステーション（月2回）
- 児童生徒健全育成推進事業 各中学校区の児童・生徒健全育成地域活動推進協議会活動
を支援

重点方針4 「i.i.imabari!」教育 version (郷育) の推進

- 地元産の農林水産物を活用した「日本一おいしい給食」の提供
「地域の人を地域で活かす学校給食事業」、「給食レシピ大募集事業」
「開発メニューの学校給食提供及び市民試食会の開催」を実施
- 「地産地消と食育の推進」「調理場の改修・長寿命化対策」「学校給食業務の衛生管理対策」を実施
- 小学5年生向けの地方版児童用テキストを活用する学習指導案を作成及びモデル授業を公開
- 職場体験学習(5日間)を実施(全中学校)
- 総合的な学習の時間におけるふるさと学習・地域学習・キャリア(進路・生き方)学習を実施
- 学校運営協議会の設置 コミュニティ・スクールの推進を目的とする研修会を実施
- 児童生徒の健全育成及び地域協働活動経費 学校運営協議会運営に必要となる費用を配分
- 学校の教育活動を支援するためのボランティア活動人材を募集
小中学校計 登録者数898人、活動記録13,852回
- 小学校5年生の社会科で使う教材「海運と船と港の役割」を作成(2,000部)
- 今治市教育研究所研究指定 組織的・計画的に研究開発を推進
◇防災教育(吹揚小)、◇総合的な学習の時間、生活科(日高小)、
◇人権・同和教育(上浦小、大三島小、大三島中)
◇コミュニティ・スクール(菊間中、菊間小、亀岡小)
(大島中、吉海小、宮窪小)
- 地域主導での蛇越池の県指定天然記念物湿地植物の保全・活用の取組を推進
- 日本遺産村上海賊の啓発 出前講座(市内小学4年生対象:受講者数1,325人)
PRブースの出展:来訪者1,620人
小中学生対象文化財日帰りツアーの実施(1回)
- 文化財の保存・活用
・指定文化財の保存・活用事業 ▽お供馬行事実行委員会 お供馬行事に対する補助
▽大山祇神社 重要文化財等保存・活用事業費補助
鑑修繕など
・個人民間開発及び公共事業に伴う試掘・発掘調査
・市内重要遺跡調査(伊予国府跡探索事業)
・市内重要遺跡調査(村上海賊関連遺跡調査)
・国指定史跡 能島城跡保存修理事業
・文化財ミニ企画展 中央図書館において、全市民向けに文化財の制作・展示
・文化財センターの設置: 埋蔵文化財の整理・調査・研究・保管・公開展示(製鉄炉レプリカ含む)
・体験学習等を総合的に実施できる文化財センターを設置(施設再利用予定)
・未指定文化財調査
・文化財保存活用地域計画策定及び文化財冊子制作のための指定文化財現況調査

重点方針5 人生100年時代を見据えた、生涯学び活躍できる環境の整備

- 公民館、図書館、文化施設 Wi-Fiを整備(33施設)⇒SNS等を活用した地域活動の情報発信を実施
- 図書館 令和4年度から電子雑誌閲覧サービスを導入
- 図書館サービス平準化事業 島しょ部支所公民館図書室等への貸出拠点設置を計画、
図書館ホームページから利用予約の申込できる対象範囲を「貸出されず本棚に在庫があり、図書館に行けばすぐに借りることができる本」まで拡充
- 朝倉ふるさと美術古墳館・大西藤山歴史資料館 地域の特徴を生かした企画展を開催
- 放課後子ども教室推進事業 放課後等の学習支援・体験活動を実施
- 家庭教育支援事業 保護者が家庭教育について学ぶ講座等を開設
- 今治市子ども探検隊 美術館、博物館などの公共施設を小学生の親子で見学、「知る」ことを通して今治市の魅力の発見につながる事業を実施(年6回)
- 子どもの居場所づくり補助事業
子ども食堂の運営と学習支援等を一体的に実施する団体を支援
- 地域女性リーダー育成事業
女性の地域事業の参画等を目的にした勉強会を実施(年3回)
- 婦人教育支援事業 「婦人学級」や「地域ふれあい推進事業」を実施
- 市展、県展今治展の開催(観覧者2,314人)
- 文化芸術祭、総合芸能祭、各文化協会による文化祭等を開催(観覧者2,877人)
- 文化芸術未来プロジェクト推進事業の開催(1回)
- 文化施設の特徴を生かした企画展の開催 企画展観覧者:吉海郷土文化センター2,448人、大三島美術館4,173人、伊東豊雄建築ミュージアム6,841人、村上海賊ミュージアム6,940人、河野美術館26,326人、今治城83,599人、玉川近代美術館6,756人、
- 今治風景展の開催:玉川近代美術館 観覧者3,037人
※今治港開港100周年記念行事
- しまなみアートミュージアムオンラインツアーの実施(体験者2,532人)、村上海賊VR体験(体験者865人)
- 各種スポーツイベントの開催(参加者数566人)、スポーツ少年団等による各種競技大会やスポーツ活動を支援(スポーツ少年団登録者数751人)
- FC今治と連携したスポーツに接する機会を提供 FC今治来場者数(平均)2,320人
- 今治市シティマラソンの開催(参加者1,604人)
- 各種スポーツの全国大会等(2回)、スポーツ合宿(11回)を誘致